

平成28年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成28年4月～平成29年3月

1. 学校概要

学校名 田園調布学園中等部高等部
 種別 中学校 高等学校
 所在地 〒158-8512
東京都世田谷区東玉川2-21-8
 E-mail tyamada@chofu.ed.jp
 Website http://www.chofu.ed.jp
 児童生徒数 女子 中等部607名 高等部614名 合計 1221名
 生徒の年齢 13歳～18歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 国際理解
- 平和・人権
- 環境
- エネルギー

3. 活動内容

（1）1年間の主な活動内容について記載願います。

教科での取り組み（毎年の継続事項）

保健体育

中等部2年 後期 環境学習

環境と健康について、環境変化への体の適応と、環境の変化に対する心身の対応を理解し、健康管理に活かす。変化する環境問題に関連し、・生涯にわたり、健康を維持していく知識を習得するために、5つの観点（オゾン層破壊、水質汚染、温暖化、酸性雨、公害）での調べ学習を通して、現在の環境問題に触れた。

宿泊行事での取り組み（毎年の継続事項）

中等部1年

体験学習（志賀高原）実施期間

〈事前学習〉

5月からHRの時間を使い、志賀高原や長野県について班ごとに動物・植物・気象・地質などさまざまな角度からその自然環境について調べ学習に取り組みせ、理解を深めた。ワークシートを活用し、班ごとにテーマを決めて調べ学習にあたった。提出されたものは、委員の生徒が整理して掲示した。

実施体験

計画通りに進行し、事前学習の成果とつなげることができた。志賀高原がユネスコエコパークに登録されている点を生かし、池めぐりや自然観察などに取り組んでいるが、次年度はより効果的なプログラム（コース）の作成について、受け入れ先と検討に入る予定である。訪れる地域の性格をしっかりと学習することが現地での充実につながった。

高等部1年生

九州学習体験旅行（別途資料を郵送いたします）

生徒会活動での取り組み

環境委員会

①エコキャップ回収運動

リサイクルルームで回収したペットボトルキャップをまとめ、株式会社ウッドプラスチックテクノロジーに引き取ってもらった。毎年相当数回収できているので、この活動に対して生徒たちは自然に無理なく取り組んでいることがうかがえる。

②校内清掃用具点検

清掃用具の定期点検を実施した。学校説明会も増えているため清掃の機会が多く、意識も高くなってきていると考えられる。

③校内のゴミ分別確認

日常のゴミ分別状況の確認は継続しておこなっている。分別に関して大きな問題となることは年間を通じて無かった。

④なでしこ祭（文化祭）でのゴミ回収・分別

2日間の文化祭で排出されるゴミの分別・回収について、委員が率先して動き、大きな混乱無く終了することができた。委員の負担が過重となっている現状には改善の余地があるものの、当日は仕事をかかえている生徒がほとんどで、次年度の重要課題としたい。

⑤外部（他校）との交流

前年度から継続して、世田谷区でユネスコスクール加盟校との交流を深めることができた。共同ボランティア企画（使わなくなった衣服を集める活動）を実施した。

日常の取り組み

落ち葉はき

捨我精進の精神を常に抱き、周辺地域と共に心地よく生活が送れることを考え、学校生活の充実と環境美化の推進を目的とする。

平成28年11月21日（月）～12月5日（月）通常清掃時実施

1回の活動生徒数を10名程度とし、担任の指示・指導により学校周り及び西村庄平記念広場を重点に実施。

[実施分担]

中等部1年生・・・11月21日（月）～11月28日（月）

中等部3年生・・・11月29日（火）～12月5日（月）

*実施期間を落ち葉の時期を考慮して設定するとともに、担当学年の負担を考慮して割り当てを行った。

朝掃除 4月4日（月）～3月21日（火） 始業式～修了式まで、毎日実施

本校教育理念の「捨我精進」の精神を実践すべく、周辺地域に対しても、生徒たち自身も日々の生活を気持ちよく過ごすために環境美化に努め、環境教育の一環とする。

- ・外掃除…校舎の周り、正門・通用口など出入り口、昇降口
- ・内掃除…校舎1階の出入り口、プラザ、生徒ラウンジ
- ・外掃除…竹ぼうきなどを使い、敷地内、公開空地、歩道そして近隣住宅の道路ゴミや落ち葉を集める。
- ・内掃除…扉や窓の雑巾がけ、生徒ラウンジのテーブルの布巾がけ、プラザのモップがけ、カーペットに付着したわたぼこり等を掃除機できれいにし、廊下をほうきで清掃する。

前年度から季節条件等を考慮し、各クラスが一週間を目処に交代であたるように変更した。今年度も混乱は無かったので、次年度の当該学年引継ぎ・申し送り予定である。

※外掃除・内掃除とも、7：50清掃区域に集合する。

※終了時刻は8：15とする。

・外掃除・内掃除とも積極的に取り組んだ。

教員の取り組み

本校では教職員でEMS委員会（田園調布学園中等部高等部環境マネジメントシステム）をつくり、環境への意識の向上に努めている。総務部が中心となって定期的に職員室内の整理整頓の意識喚起、確認を行った。紙の使用量などデータで把握し呼びかけを行うと共に、リサイクルボックスを整備し、廃棄の手順を整えた。

その他（2016年度にあったこととして）

宜蘭青少年国楽団（台湾）との交流 2016年7月5日（火）

宜蘭青少年国楽団は、2006年に林仁傑氏が「音楽専門家になる若い世代を育てる使命」を持ち、ボランティア活動として結成した台湾民族楽器青少年演奏団体である。2014年現在、小学4年生から中学3年生までの80名が所属している。台湾を中心に、海外でも活躍している。今回の来校は、川崎市国際交流センターや湘南ひらつか七夕まつりでの演奏を含む、日本公演ツアーの一環であった。当日は高校生と大学生を中心に約30名が来校し、本校の授業見学や昼食会の他にも、管弦楽部との合同演奏を行い、交流を深めることができた。

（2）活動時間について（下記から選択して下さい。）

通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）